2022年7月5日



ウルフドッグス名古屋 バルドヴィン新監督就任のお知らせ

いつもウルフドッグス名古屋への活動にご理解・ご協力をいただき誠に有難うございます。

この度、ウルフドッグス名古屋の新監督に、ヴァレリオ・バルドヴィン氏の就任が決定いたしましたのでお知らせいたします。 バルドヴィン新監督のもと、2022-23 シーズン優勝を目指してチーム一丸で戦ってまいりますので、皆様の温かいご支援・ ご声援をよろしくお願いいたします。

■バルドヴィン氏 プロフィール

- 〔氏 名〕 ヴァレリオ・バルドヴィン Valerio Baldovin
- 〔生年月日〕 1966年7月25日(55歳)

〔出身地〕 イタリア

〔指 導 暦〕 2010-2011 Italy Youth National Team ヘッドコーチ 2013-2019 Kioene Padova, Italy ヘッドコーチ 2020-2021 Tonno Callipo Calabria Vibo Valentia, Italy ヘッドコーチ



■バルドヴィン氏 コメント

みなさん、こんにちは。ヴァレリオ・バルドヴィンです。この度、ウルフドッグス名古屋の新監督に就任することを とても嬉しく思います。私はずっと以前にジュニアチームの指導を始めて以来、バレーボールのコーチングという 素晴らしい仕事を何年も続けてきております。若い頃からスポーツに熱中し、そのスポーツへの情熱をそのまま 仕事にすることができたことをとても幸せに思っています。長年に亘りバレーボール界に在籍する中で、自分自身の 成長に努め続けてきましたが、今、ウルフドッグス名古屋での新たな経験を私の中に受け入れようとしております。

この10年間はイタリアのスーパーリーグでヘッドコーチを務め、その間には、日本の石川祐希選手や西田有志 選手の所属するチームのヘッドコーチでもありました。以前から日本の文化に興味を持っていたことに加え、彼らから Vリーグについても聞いており、非常に良くまとまったチームによるレベルの高いリーグという印象を持っておりましたので、 日本でバレーボールの指導者になるという夢をひそかに抱いていました。

この度のウルフドッグス名古屋への加入に際しては、新しいことをどんどん学ぶと共に、これまでとは異なる状況に 適応していかなくてはいけませんが、スタッフや選手たちの協力もあり、その準備はできていると感じています。応援 いただくファンの皆さんにとって、実り多く満足のいくシーズンにしたいと思います。そして、私の持つ知識と情熱を ウルフドッグス名古屋に持ち込み、チームと地域ファンの皆さまと共に熱く盛り上がる日がくるのを楽しみにしています。

ヴァレリオ・バルドヴィン

Please see below for the English version.

Hello to everyone! I am Valerio Baldovin and I am really thrilled to become the new head coach of Wolfdogs Nagoya. I've been doing this wonderful job for many years now, as I started coaching long ago training junior teams. I have always been into sports since I was very young and I claim myself to be very lucky as I made my passion a profession. Along the years I kept improving my position in the world of volleyball and now I am on the verge of embracing a new experience with the Wolfdogs.

I have been coaching in the Italian Superleague as head coach in the past ten years and I have been working with Yuki Ishikawa and Yuji Nishida. I had the dream of coaching volleyball in Japan in the back of my mind, as I have always been interested in the Japanese culture and listening to them when they were talking about the V League I had the impression of a high level championship with very well organized teams.

After joining WOLFDOGS NAGOYA, I will have to learn new things and adapt to different situations I might find along the way, but I think I am ready and with the help of the staff and the players I hope it's going to be a rewarding and satisfying season for everyone, most of all, for the fans. I would like to bring my knowledge and my passion to the Wolfdogs for the sport that has given me so much and I can't wait to join the team and the enthusiasm of the local fans.